

茨城県の脱炭素・カーボンニュートラル推進に向けて、 常陽銀行とバイウィルが顧客紹介契約を締結

カーボンクレジットをはじめとする「環境価値」の創出・流通を促進し、
「地産地消」によって、茨城県内での環境価値と経済価値の循環を目指す

日本全国 47 都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役 CEO:下村 雄一郎、以下「バイウィル」)は、株式会社常陽銀行(本店:茨城県水戸市、取締役頭取:秋野 哲也、以下「常陽銀行」)との顧客紹介契約を締結しました。これを基に、環境価値の創出・流通を促進し、茨城県の脱炭素・カーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に向けた連携を強化いたします。

なお、金融機関との顧客紹介の契約締結は、本件が 32 件目となります。また、契約を締結した金融機関等からこれまでに紹介を受けたお客さまの数は、全国で 640 件を超えています。



【締結日】

2024年3月12日(火)

【契約締結の背景】

日本が目標とする 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、プライム上場企業をはじめとする多くの事業者が、自社のカーボンニュートラルを目指して脱炭素活動を進めています。その目標達成におけるひとつの手段が、「環境価値」を取引できる形にしたカーボンクレジットや非化石証書などを活用し、自社では削減しきれない温室効果ガス排出量を埋め合わせる「カーボンオフセット」です。

ですが、環境価値の流通は、高い需要に反して大幅に不足しており、カーボンニュートラルの実現に向けては環境価値の創出が急務です。

その不足の要因としては、環境価値創出に関する情報不足や、創出手続きにかかる多額の費

用や時間、そして、販売への不安などが挙げられます。

そこで、バイウィルはその要因を取り除くため、環境価値創出に向けた啓蒙活動から創出実務の代行、販売先の探索などの取り組みを進めています。

今回の契約締結により、常陽銀行の地域ネットワークと、バイウィルが持つ環境価値に関する各種サービスを結集させることで、茨城県におけるカーボンニュートラルの実現を目指します。

【締結内容】

バイウィルがもつ脱炭素・カーボンニュートラルの推進に向けたサービスのうち、常陽銀行は、下記(1)(2)(3)に関するニーズを有する同行の取引先を、バイウィルに紹介する役割を担います。

(1)創出サービス業務

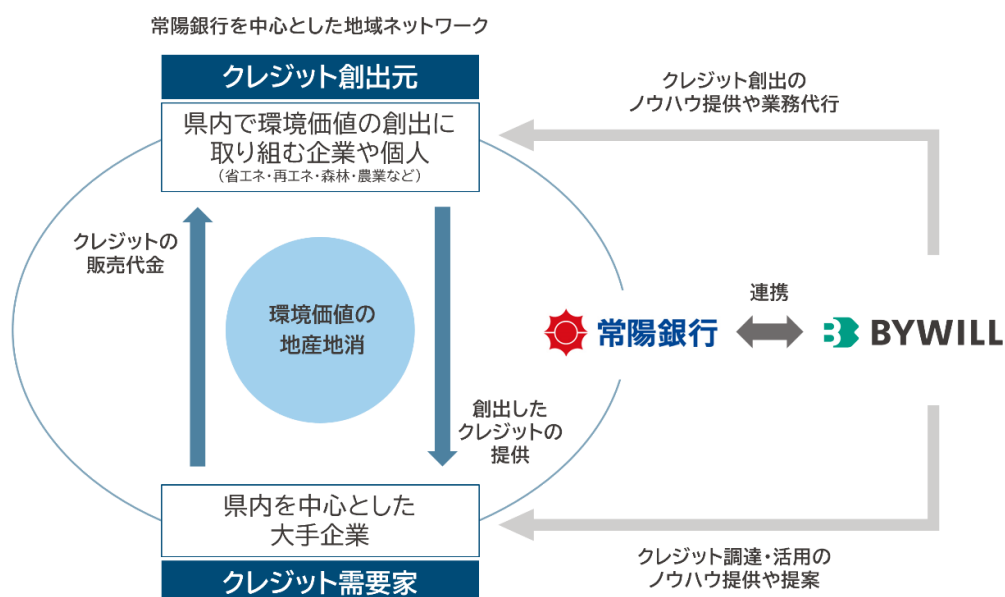
対象顧客が環境価値を創出し、売却可能な状態にするまでに必要な一切の手続きを代行・支援するサービス

(2)売買サービス業務

環境価値の売買を支援するサービス

(3)J-クレジットプログラム提供サービス業務

- ・バイウィルが提供する J-クレジット創出プログラムへの入会を受けつけ、環境価値の創出および売買を支援するサービス
- ・もしくは、対象顧客が提供している、または提供を予定しているプログラム型プロジェクトの管理・運営をバイウィルが受託すること



今回の常陽銀行との連携によって、茨城県内を中心とした環境価値の創出を支援し、それらを、県内を中心とする需要家へと繋ぐことで、茨城県における環境価値と経済価値の循環を目指します。

【株式会社バイウィル 代表取締役 CEO 下村 雄一郎 コメント】

茨城県の金融機関を代表する常陽銀行様に弊社をお選びいただきましたこと、大変嬉しく思っております。

茨城県は、東京に1時間程度でアクセスできるという交通の便の良さでありながら、海・山・湖・田畑が豊かに広がる地です。そのため、工業、農業ともに出荷額は全国でも上位で、レタス・メロンなど、日本一の生産量を誇る農作物も多数あります。

また、住宅1戸当たりの敷地面積は数十年にわたり全国1位、また、都道府県別経済的豊かさランキングで全国3位と、とても豊かな地です。



そんな茨城県だからこそ、脱炭素、カーボンニュートラルへの取り組みが必至と認識しております。常陽銀行様はその中で、先導的役割を果たさんとされています。

この度、常陽銀行様は、環境への取り組みを県内に発信し、かつ、環境価値に変え、県内企業に価値を循環させるという、茨城県における「環境価値の地産地消」の実現に取り組みはじめられます。

弊社は常陽銀行様とともに、茨城県のカーボンニュートラル実現に向けて、貢献してまいります。

【バイウィルが取り組むカーボンニュートラル推進支援】

バイウィルでは、以下4つのご支援を通じて、日本のカーボンニュートラル推進を目指しています。

1. 環境価値創出支援(クレジット創出)

カーボンニュートラル達成のため、各企業は脱炭素アクションの加速を求められています。バイウィルは企業の脱炭素に向けた取り組みを「クレジット化」する手続きを一貫して請け負うことで、創出元の「不」を解消し、脱炭素への更なる取り組みを後押ししています。

2. 環境価値売買(クレジット調達・仲介)

時代と社会から求められる高次元なCO2削減目標の達成を、国内・海外を問わない幅広いクレジット売買によってワンストップでご支援しています。

3. 脱炭素コンサルティング

「脱炭素」や「カーボンオフセット」に対して何から始めたらよいかわからないというお悩みを解決するため、基礎知識の習得を支援する「e-ラーニングサービス」と、脱炭素のはじめの一步を踏み出すための「ワークショップ(+コンサルティング)サービス」を展開しています。

4. ブランドコンサルティング

企業価値を高め、社内外から長く愛されるブランドを確立するための「サステナビリティ・ブランディング」を推進。パーパスの策定や、GXに関する取り組みのPRなど、ブランド戦略・インターブランディング・アウターブランディングを一気通貫でご支援しています。

サービス詳細についてはこちら

<https://www.bywill.co.jp/services/gx>

【会社概要】

■社名:株式会社バイウィル

■本社:東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階

■公式サイト:<https://www.bywill.co.jp/>

■代表者:

・代表取締役 CEO 下村 雄一郎

・代表取締役 CSO 伊佐 陽介

■設立:2013年11月11日

※2023年4月1日より、株式会社フォワードから株式会社バイウィルに社名変更

■事業内容:

・環境価値創出支援事業(クレジット創出)

・環境価値売買事業(クレジット調達・仲介)

・脱炭素コンサルティング事業

・ブランドコンサルティング事業

■パーパス:

『ずっと愛される日本を。意志の力で。』

常に変わりつづける世界の中、価値は多様化し、正しさも不確実なこの時代。

だからこそ、バイウィルは意志の力を信じ、あらゆるサステナブルな変革を後押しすることで、次世代にも誇れる日本を創ることに貢献します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社バイウィル 広報担当

e-mail:info@bywill.co.jp

TEL:03-6262-3584(代表)